

# 1

# 原子力災害とは

原子力施設の事故等に起因する放射性物質又は放射線の異常な放出により生じる被害をいいます。

## 原子力災害の特徴

原子力災害は、風水害、地震、火災などとは違い、目に見えず臭いもしないなど五感に感じることができない災害です。

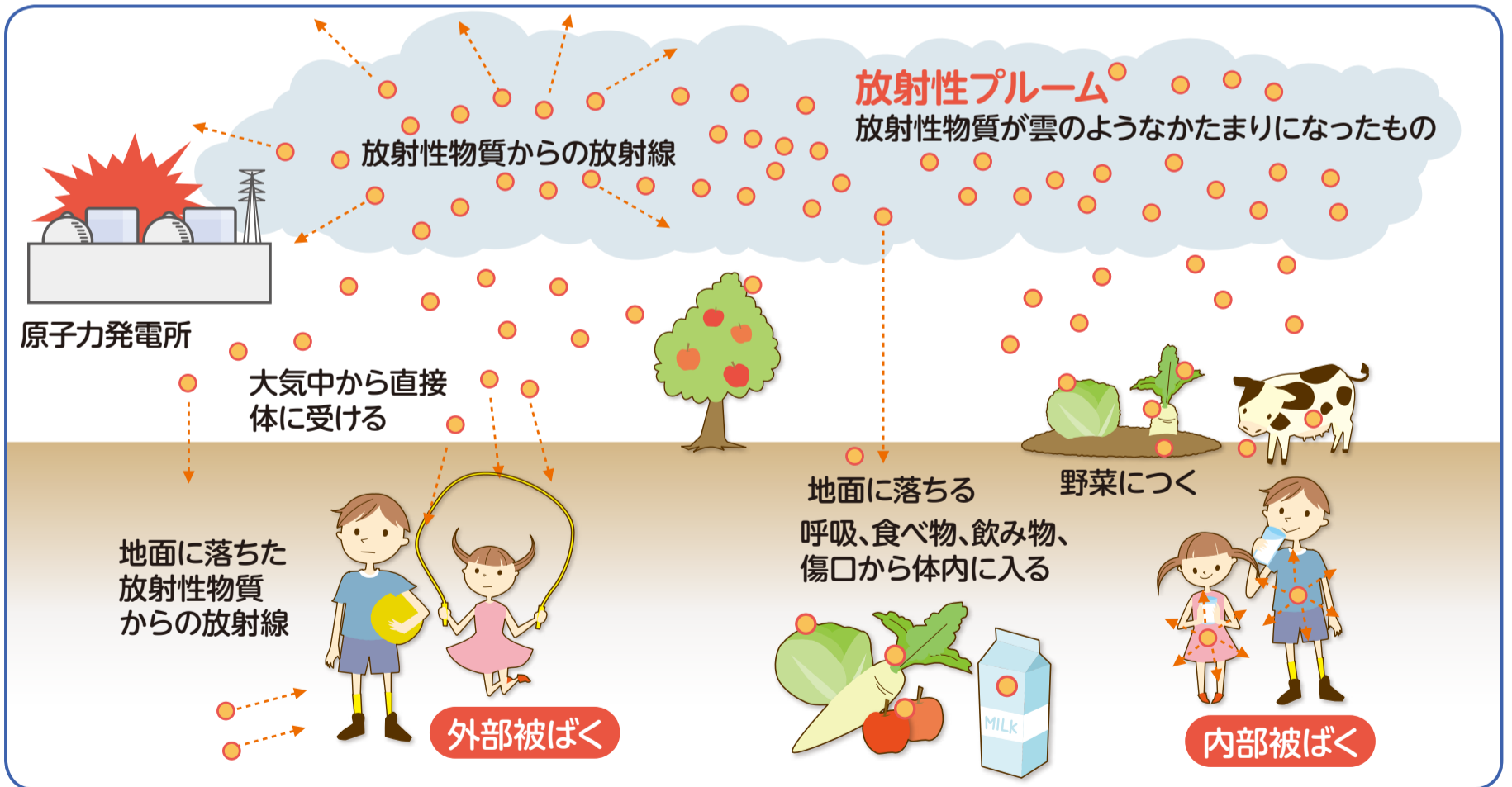
原子力災害に対処するには、放射線や放射性物質に関する正しい知識を持ち、各自の判断で行動せず、国、県、市からの指示に従い、落ち着いて行動することが大切です。

## 原子力災害が発生するとどうなるのか

- 原子力発電所で事故が起きた場合、周囲に放射性物質が放出されるおそれがあります。
- 放射性物質は、雲のようなかたまり（放射性プルーム）となって移動します。

### 【災害発生時のイメージ図】

※放射性物質や放射線は実際には目に見えません。



### 「被ばく」と「汚染」の違い

「被ばく」：人や動物が放射線を浴びること

「汚染」：放射性物質が皮膚や衣類に付着した状態

洗ったり拭き取ったりして、放射性物質を落とす作業（除染）を行います。